

都市計画マスタープランの改定に関する
市民アンケート調査
結果報告書

令和5年3月
泉南市

目次

1. 調査の概要.....	1
(1) 目的.....	1
(2) 調査設計.....	1
(3) 回収結果.....	1
(4) 集計結果の見方.....	1
(5) 調査結果の概要.....	2
2. 調査の結果.....	3
問1. 性別.....	3
問2. 年齢.....	3
問3. 職業.....	3
問4. 家族構成.....	4
問5. 居住地域.....	4
問6. 居住年数 泉南市にお住まいになって何年ですか。.....	4
問7. 日中の居場所 平日の朝から夕方頃までの間、主に過ごされている場所は。.....	5
問8-1. 日用品（生鮮食品や日用雑貨）のあなたの買い物場所は。.....	6
問8-2. 日用品の買い物場所への移動手段は。.....	6
問9-1. 日用品以外のあなたの買い物場所は。.....	7
問9-2. 日用品以外の買い物場所への移動手段は。.....	7
問10. 泉南市の現状とこれからのまちづくりについてどのようにお考えですか。.....	8
問11. 泉南市について、将来どのような都市になることが望ましいとお考えですか。.....	12
問12. 今後の都市づくりに必要な取組は。.....	13
問13. 以下の鉄道駅周辺に必要な施設は。.....	14
問14. 鉄道駅周辺で徒歩や自転車の通行に必要な取組は。.....	16
問15. バスの利用促進に必要な取組は。.....	16
問16. 都市づくりに関するご存知の制度は。.....	17
問17. 協働の都市づくりに必要な取組は。.....	17
＜自由記述＞.....	18
3. 調査票.....	19

1. 調査の概要

(1) 目的

泉南市では、平成 27 (2015) 年に「泉南市都市計画マスタープラン」を策定し、これに基づいて、都市づくりを進めてきました。策定以後、泉南市を取り巻く環境が大きく変化しているとともに、加速化する人口減少・少子高齢化などに対応していくため、この度、計画の改定を行うこととなりました。

そこで、市民の皆さまに泉南市の都市づくりに関するご意見・ご提案をお伺いし、今後の計画づくりに役立てていくため、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査設計

調査地域	泉南市
調査対象者	令和 4 年 11 月末時点において市内在住の 18 歳以上の方から 2,000 人を無作為にて抽出
調査時期	令和 5 年 1 月 5 日(木)~20 日(金)
調査方法	調査票による本人記入方式 (郵送にて配布・回収)

(3) 回収結果

配布数 (A)	有効回収数 (B)	回収率 (B/A)
2,000	821	41.05 %

(4) 集計結果の見方

- ・回答結果の割合「%」は、小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。このため、合計値が 100.0% にならない場合があります。
- ・複数回答形式 (2 つ以上の選択肢を選ぶ形式) の場合、合計は 100.0% を超えます。
- ・図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・図表中の「N」(サンプル数) は、有効標本数 (集計対象者総数)、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。

(5) 調査結果の概要

1) 回答者の属性について

- 性別は、「女性」が55.3%、「男性」が43.2%
- 年齢は、「70歳代」が最も多く、次いで「60歳代」「50歳代」
- 家族構成は、「二世帯同居（親と子）」が4割以上と最も多く、次いで「夫婦のみ」
- 居住地域は、「JR阪和線より山側の地域」が3割以上と最も多く、次いで「堺阪南線（旧26号線）より海側の地域」
- 居住年数は、「20年以上」が7割以上

2) 買い物場所と交通手段について

- 日用品の買い物場所は、「市内の幹線道路沿道」が多く、次いで「JR和泉砂川駅周辺」
日用品の買い物場所への移動手段は、「自家用車」が8割程度
- 日用品以外のあなたの買い物場所は、「市内の幹線道路沿道」が多く、次いで「市外」
日用品以外の買い物場所への移動手段は、「自家用車」が7割以上

3) 都市づくりの現状の満足度と今後の重要度について

- 現状の満足度が低く、これからのまちづくりにおいて重要度が高い項目については、「身近な生活道路の安全対策」、次いで「安全な避難所・避難地の確保」
- 現状の満足度（「満足」「ほぼ満足」の合計）についてみると、「下水道の整備」が3割程度で最も高く、次いで「国道・府道等幹線道路の整備状況」
- 今後の重要性（「とても重要」「重要」の合計）についてみると、「身近な生活道路の安全対策」が8割以上と最も高く、次いで「安全な避難所・避難地の確保」

4) 泉南市の将来像や今後の取組について

- 将来の都市像についてみると、「高齢者等が元気で安心して暮らせる都市」が5割以上と最も多く、次いで「徒歩や公共交通で移動しやすい都市」「災害に強い安全・安心な都市」
- 今後の都市づくりに必要な取組についてみると、「鉄道駅とバスなどの公共交通との連携を充実する」が5割以上と最も多く、次いで「災害の発生抑制と被害の軽減」
- 鉄道駅周辺で徒歩や自転車の通行に必要な取組についてみると、「歩道の拡幅」が6割と最も多く、次いで「自転車専用道路・通行帯の確保」
- バスの利用促進に必要な取組についてみると、「運行本数」が6割以上と最も多く、次いで「運行ルート」

5) 計画の推進について

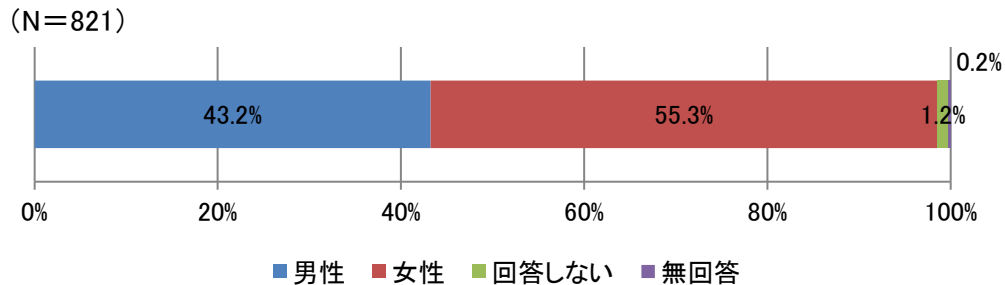
- 都市づくりに関するご存知の制度についてみると、「知らない」が約半数と最も多い
- 協働の都市づくりに必要な取組についてみると、「都市計画等の情報発信」が6割以上と最も多く、次いで「計画づくりにおける市民参加機会の提供」

2. 調査の結果

あなたご自身のことについてお聞きします。

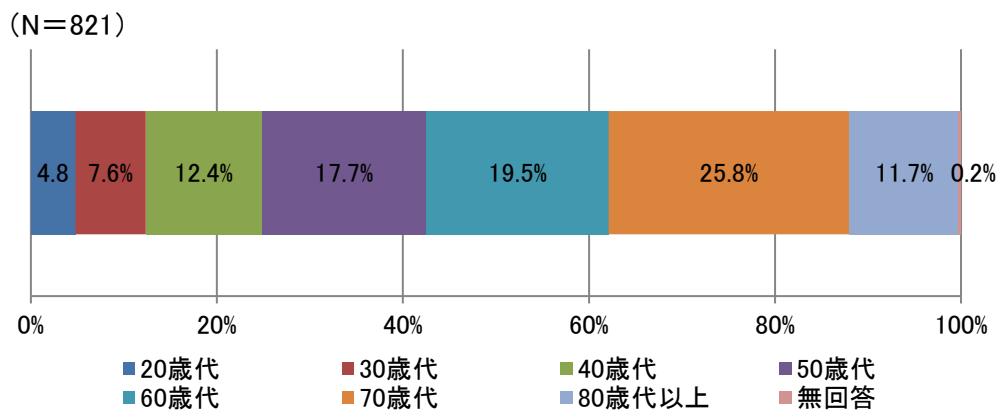
問1. 性別（あてはまる番号を1つ）

「女性」が55.3%と最も多く、次いで「男性」が43.2%、「回答しない」が1.2%となっている。



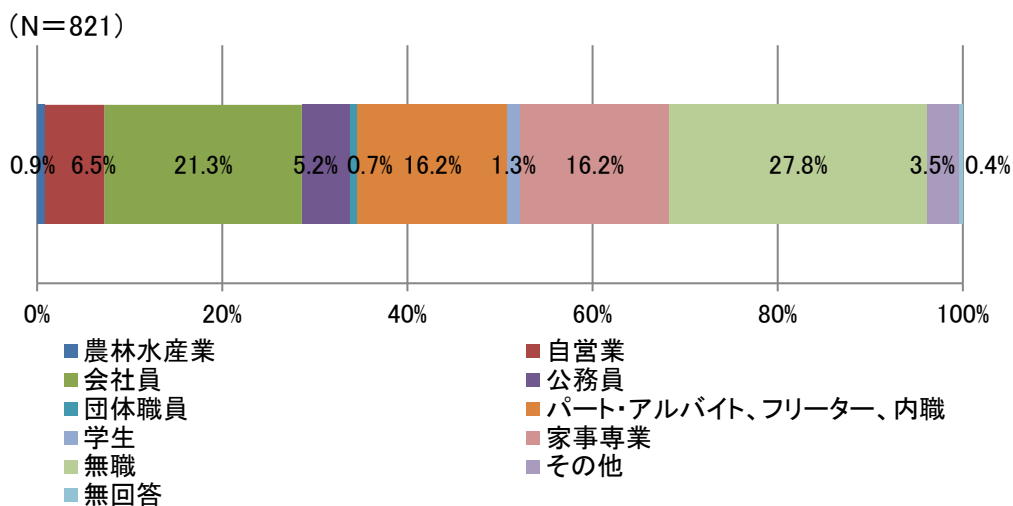
問2. 年齢（あてはまる番号を1つ）

「70歳代」が25.8%と最も多く、次いで「60歳代」が19.5%、「50歳代」が17.7%、「40歳代」が12.4%となっている。



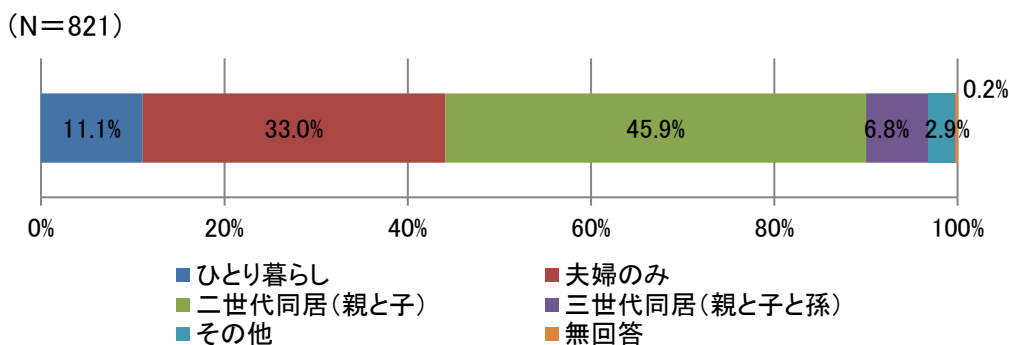
問3. 職業（あてはまる番号を1つ）

「無職」が27.8%と最も多く、次いで「会社員」が21.3%、「パート・アルバイト、フリーター、内職」「家事専業」が16.2%となっている。



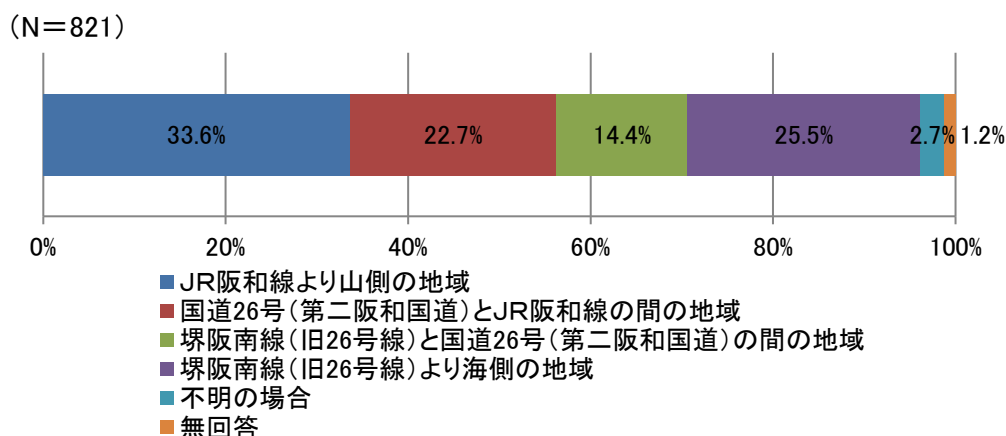
問4. 家族構成 (あてはまる番号を1つ)

「二世世代同居(親と子)」が45.9%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が33.0%、「ひとり暮らし」が11.1%、「三世世代同居(親と子と孫)」が6.8%となっている。



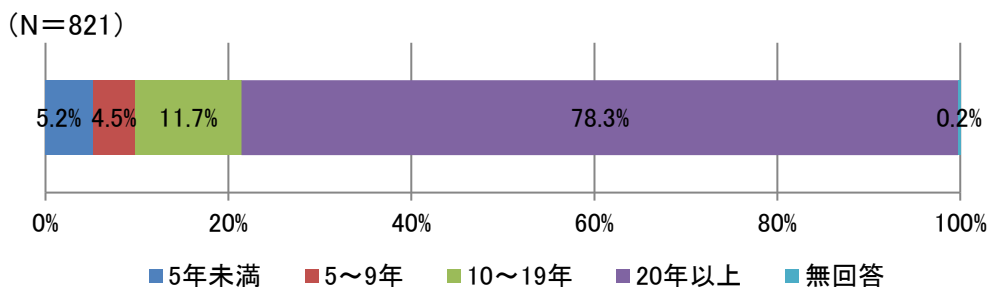
問5. 居住地 (あてはまる番号を1つ)

「JR阪和線より山側の地域」が33.6%と最も多く、次いで「堺阪南線(旧26号線)より海側の地域」が25.5%、「国道26号(第二阪和国道)とJR阪和線の間地域」が22.7%、「堺阪南線(旧26号線)と国道26号(第二阪和国道)の間地域」が14.4%となっている。



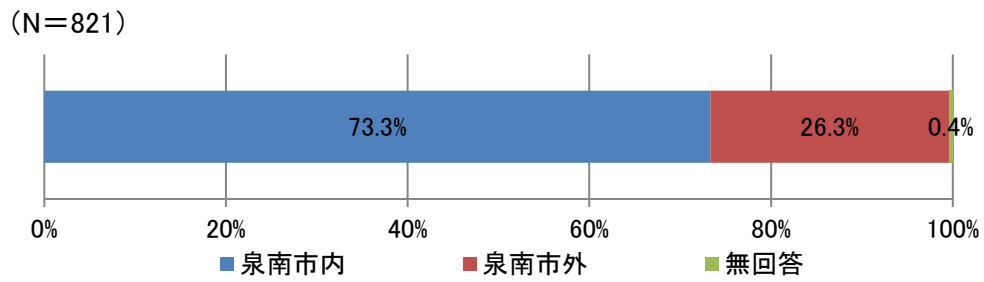
問6. 居住年数 泉南市にお住まいになって何年ですか。(あてはまる番号を1つ)

「20年以上」が78.3%と最も多く、次いで「10~19年」が11.7%、「5年未満」が5.2%、「5~9年」が4.5%となっている。



問7. 日中の居場所 平日の朝から夕方頃までの間、主に過ごされている場所は。
(あてはまる番号を1つ)

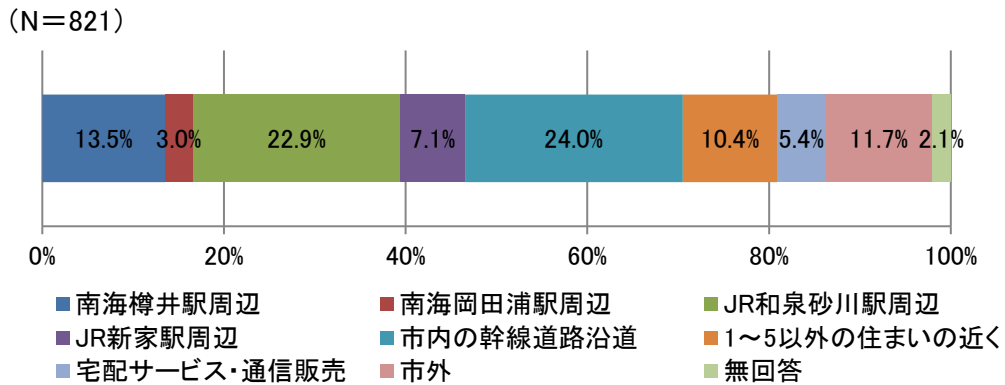
「泉南市内」が73.3%と最も多く、次いで「泉南市外」が26.3%となっている。



買い物場所と交通手段についてお聞きします。

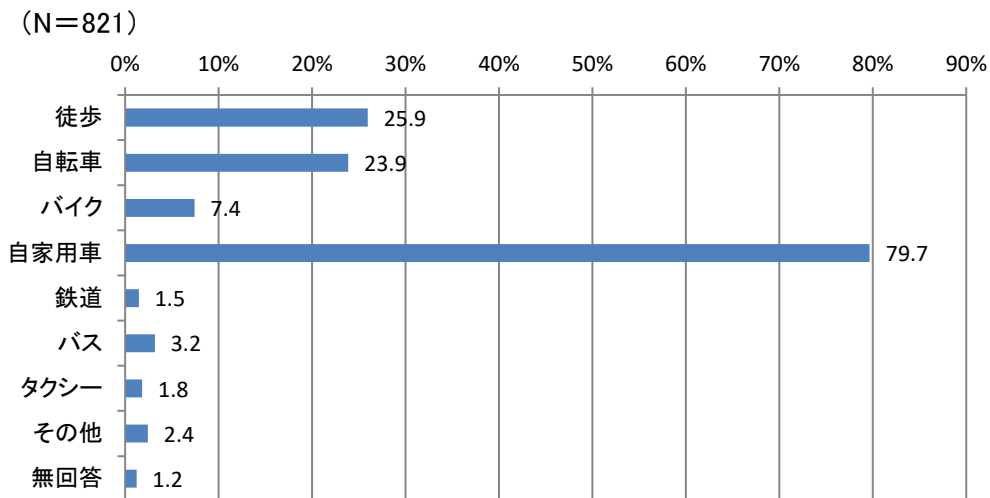
問8-1. 日用品（生鮮食品や日用雑貨）のあなたの買い物場所は。（あてはまる番号を1つ）

「市内の幹線道路沿道」が24.0%と最も多く、次いで「JR和泉砂川駅周辺」が22.9%、「南海樽井駅周辺」が13.5%、「市外」が11.7%となっている。



問8-2. 日用品の買い物場所への移動手段は。（主な番号を2つ以内）

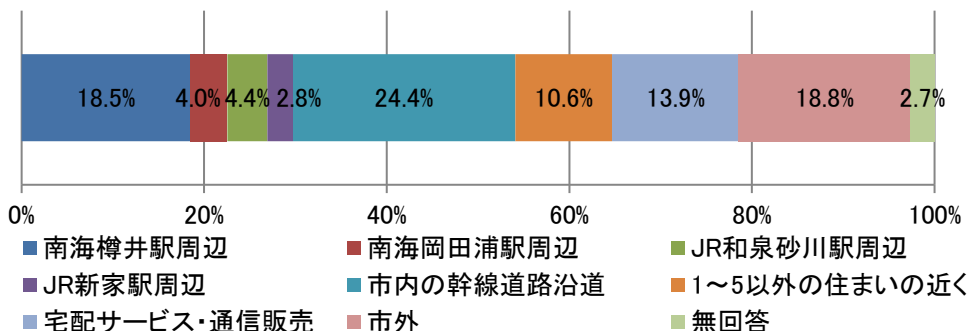
「自家用車」が79.7%と最も多く、次いで「徒歩」が25.9%、「自転車」が23.9%、「バイク」が7.4%となっている。



問9-1. 日用品以外のあなたの買い物場所は。(あてはまる番号を1つ)

「市内の幹線道路沿道」が 24.4%と最も多く、次いで「市外」が 18.8%、「南海樽井駅周辺」が 18.5%、「宅配サービス・通信販売」が 13.9%となっている。

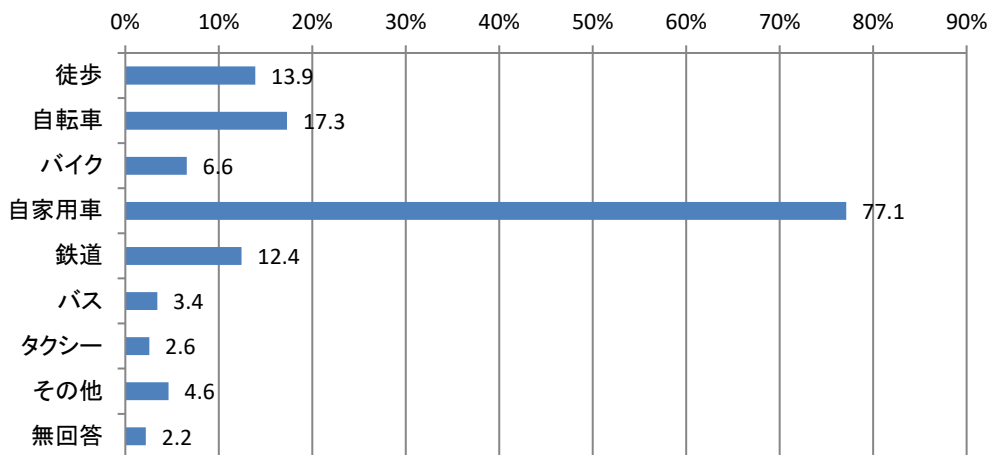
(N=821)



問9-2. 日用品以外の買い物場所への移動手段は。(主な番号を2つ以内)

「自家用車」が 77.1%と最も多く、次いで「自転車」が 17.3%、「徒歩」が 13.9%、「鉄道」が 12.4%となっている。

(N=821)

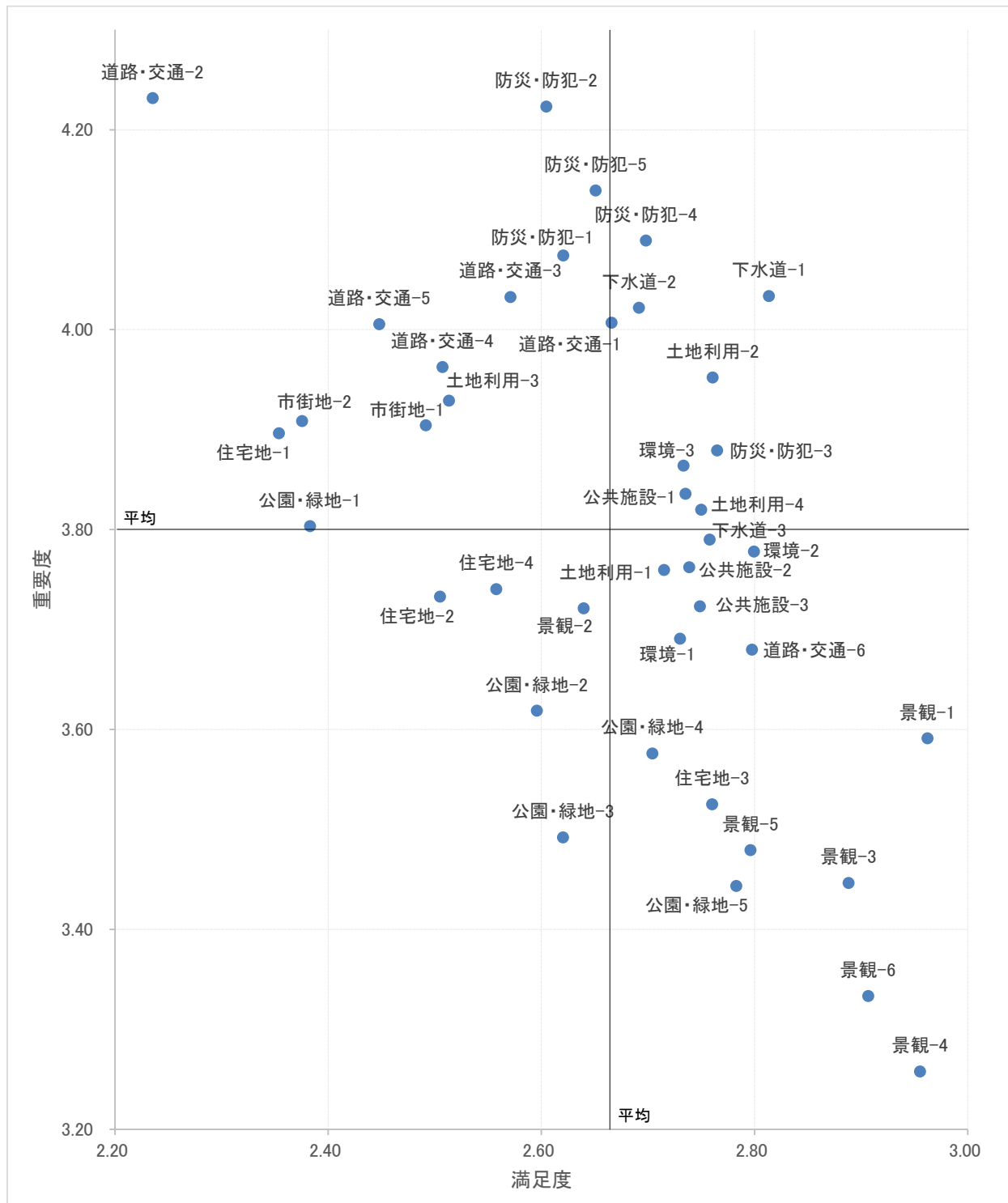


都市づくりの現状の満足度と今後の重要度についてお聞きします。

問 10. 泉南市の現状とこれからのまちづくりについてどのようにお考えですか。

現状の満足度が低く、これからのまちづくりにおいて重要度が高い項目については、「道路・交通-2. 身近な生活道路の安全対策」、次いで「防災・防犯-2. 安全な避難所・避難地の確保」となっている

【散布図】



※各項目の内容については、次頁を参照

問 10 については、各項目の①現状の満足度、②今後の重要度ともに5つの選択肢が与えられていますが、これを一元的に把握するために「加重平均点」を求めました。

すなわち、満足度についての選択肢である「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の各1件につき、それぞれ5点、4点、3点、2点、1点を与えて件数との積を求め、これらを総件数で割った加重平均点数を算出しました。重要度についても「重要」「やや重要」「普通」「あまり重要でない」「重要でない」の各1件につき、それぞれ5点、4点、3点、2点、1点を与えて件数との積を求め、これらを総件数で割った加重平均点数を算出しました。

現状の満足度は「景観-1. 自然・歴史景観の保全（例：紀州街道など）」「景観-4. 工業地景観の形成」が 2.96 ポイントと最も高く、次いで「景観-6. 屋外広告物の規制・誘導」が 2.91 ポイントとなっている。

今後の重要性は「道路・交通-2. 身近な生活道路の安全対策」が 4.23 ポイントと最も高く、次いで「防災・防犯-2. 安全な避難所・避難地の確保」が 4.22 ポイント、「防災・防犯-5. 防犯対策の充実」が 4.14 ポイントとなっている。

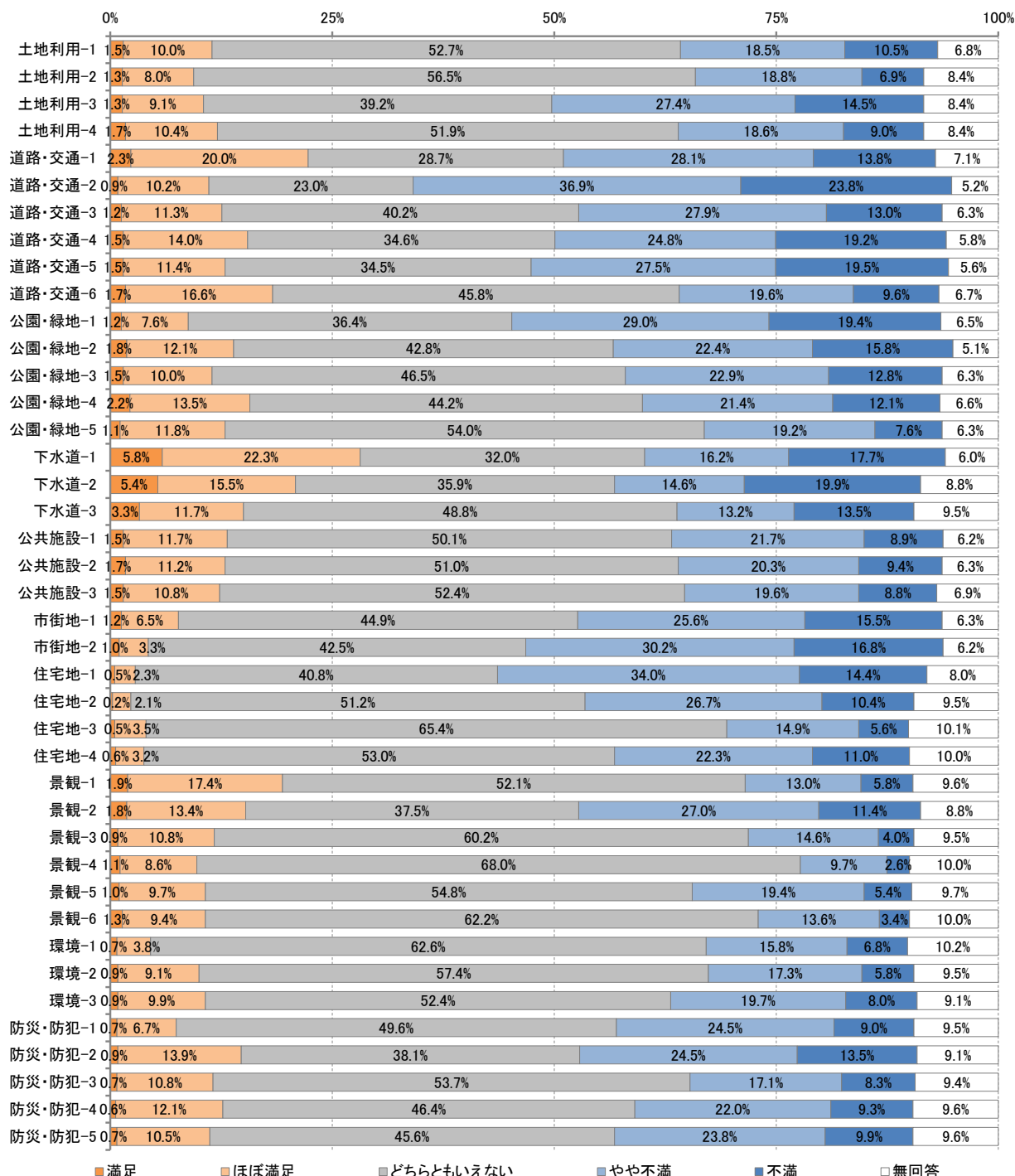
項目		現状の満足度	今後の重要度
土地利用	1. 土地の使い方・建物の建て方のルール	2.72	3.76
	2. 災害危険性が高い場所への建物立地の規制	2.76	3.95
	3. 幹線道路の沿道機能を活用した産業施設等の立地誘導	2.51	3.93
	4. 森林・農地等の自然環境の保全と活用	2.75	3.82
道路・交通	1. 国道・府道等幹線道路の整備状況	2.67	4.01
	2. 身近な生活道路の安全対策	2.24	4.23
	3. 道路・橋の適切な維持管理	2.57	4.03
	4. 踏切道の改善	2.51	3.96
	5. 公共交通の充実	2.45	4.01
	6. 交通渋滞対策	2.80	3.68
公園・緑地	1. 公園施設(遊具・トイレ等)の更新・修繕	2.38	3.80
	2. 公園の数や場所	2.60	3.62
	3. スポーツ施設の充実	2.62	3.49
	4. 公共施設における植栽等の適切な維持管理	2.70	3.58
	5. 住宅地や工場等の緑化	2.78	3.44
下水道	1. 下水道の整備	2.81	4.03
	2. くみとり等から下水道への移行	2.69	4.02
	3. くみとり等から合併浄化槽への移行	2.76	3.79
公共施設	1. 公共サービスの確保	2.74	3.84
	2. 公共施設の適正配置	2.74	3.76
	3. 公共施設(建物)の適切な維持管理	2.75	3.72
市街地	1. 産業の振興と企業誘致の推進	2.49	3.90
	2. 低・未利用地の有効活用	2.38	3.91
住宅地	1. 空き家の発生抑制と利活用	2.35	3.90
	2. 古くに建設された住宅団地などの再生	2.50	3.73
	3. 市営住宅の適切な維持管理	2.76	3.53
	4. 住宅新築・改築、環境設備導入等に対する支援	2.56	3.74
景観	1. 自然・歴史景観の保全(例:紀州街道など)	2.96	3.59
	2. 駅前や市役所等の拠点景観の形成	2.64	3.72
	3. 住宅地景観の保全・形成	2.89	3.45
	4. 工業地景観の形成	2.96	3.26
	5. 沿道景観の形成	2.80	3.48
	6. 屋外広告物の規制・誘導	2.91	3.33
環境	1. 脱炭素(カーボンニュートラル※)社会の推進	2.73	3.69
	2. 3R(リサイクル・リユース・リデュース)の促進	2.80	3.78
	3. 環境保全活動(清掃活動を含む)への支援	2.73	3.86
防災・防犯	1. 建物などの耐震化の促進	2.62	4.07
	2. 安全な避難所・避難地の確保	2.60	4.22
	3. 自主防災組織・消防団の充実	2.76	3.88
	4. 防災情報の充実	2.70	4.09
	5. 防犯対策の充実	2.65	4.14
<平均>		2.67	3.80

不満度と重要度が平均を上回る項目

(現状の満足度と今後の重要度について、下記の各項目について1つずつ)

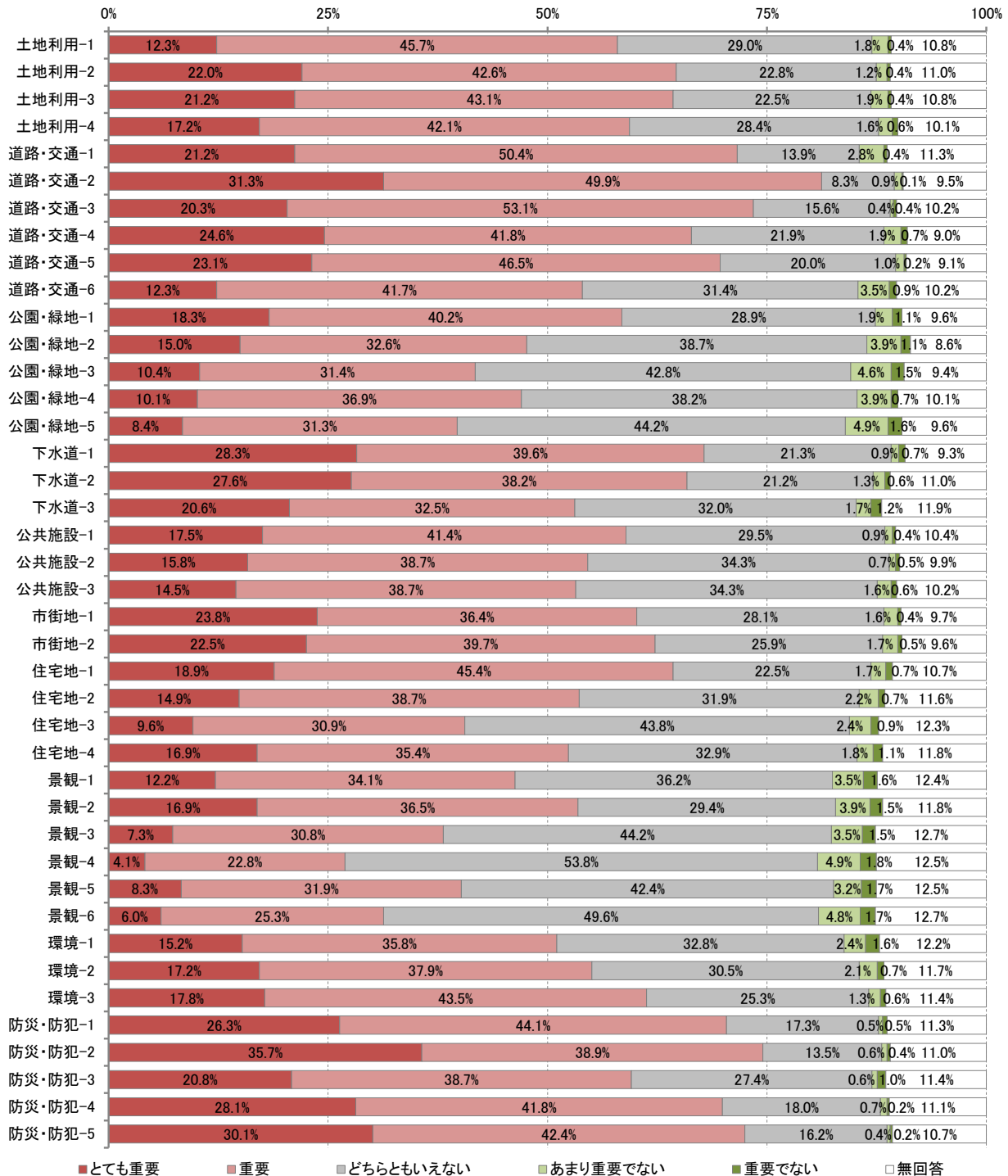
〔現状の満足度〕

現状の満足度(「満足」「ほぼ満足」の合計)についてみると、「下水道-1. 下水道の整備」が 28.1%と最も高く、次いで「道路・交通-1. 国道・府道等幹線道路の整備状況」が 22.3%、「下水道-2. くみとり等から下水道への移行」が 20.9%となっている。



〔今後の重要性〕

今後の重要性（「とても重要」「重要」の合計）についてみると、「道路・交通-2. 身近な生活道路の安全対策」が 81.2%と最も高く、次いで「防災・防犯-2. 安全な避難所・避難地の確保」が 74.5%、「道路・交通-3. 道路・橋の適切な維持管理」が 73.4%となっている。

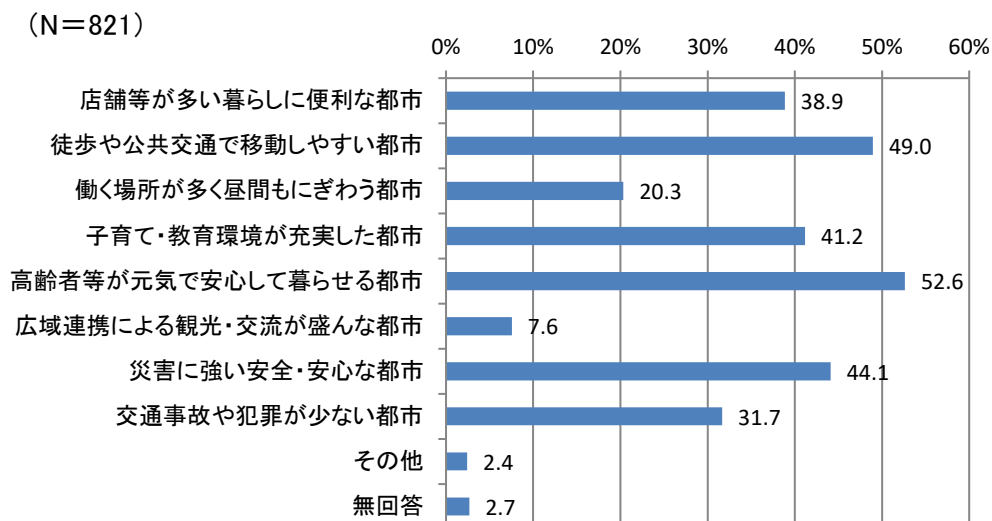


泉南市の将来像についてお聞きします。

問 11. 泉南市について、将来どのような都市になることが望ましいとお考えですか。

(あてはまる番号を3つ以内)

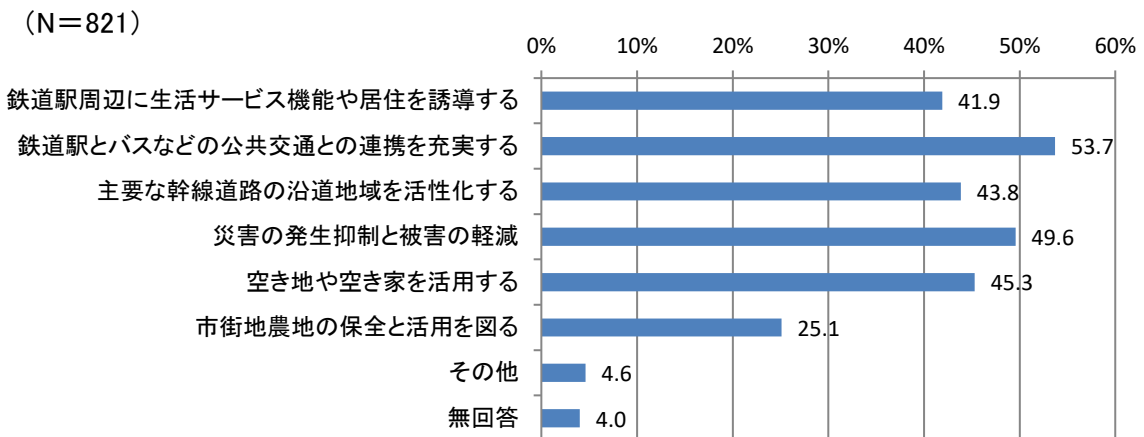
「高齢者等が元気で安心して暮らせる都市」が 52.6%と最も多く、次いで「徒歩や公共交通で移動しやすい都市」が 49.0%、「災害に強い安全・安心な都市」が 44.1%、「子育て・教育環境が充実した都市」が 41.2%となっている。



今後の都市づくりや交通環境の取組についてお聞きします。

問 12. 今後の都市づくりに必要な取組は。(あてはまる番号を3つ以内)

「鉄道駅とバスなどの公共交通との連携を充実する」が 53.7%と最も多く、次いで「災害の発生抑制と被害の軽減」が 49.6%、「空き地や空き家を活用する」が 45.3%、「主要な幹線道路の沿道地域を活性化する」が 43.8%となっている。

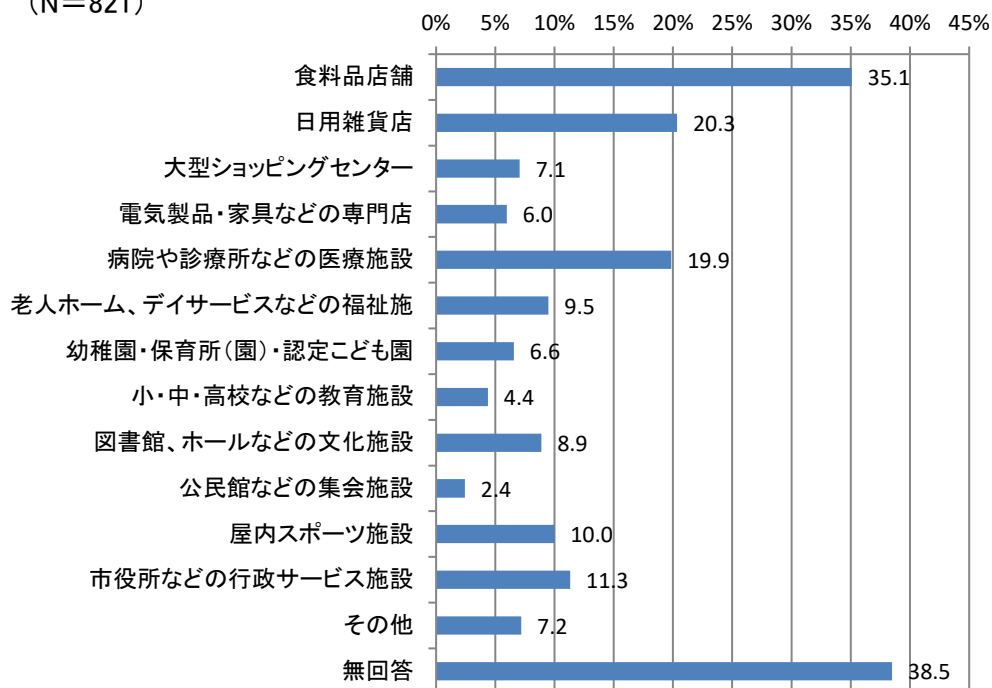


問 13. 以下の鉄道駅周辺に必要な施設は。(あてはまる番号を3つ以内)

〔南海樽井駅周辺〕

「食料品店舗」が35.1%と最も多く、次いで「日用雑貨店」が20.3%、「病院や診療所などの医療施設」が19.9%、「市役所などの行政サービス施設」が11.3%となっている。

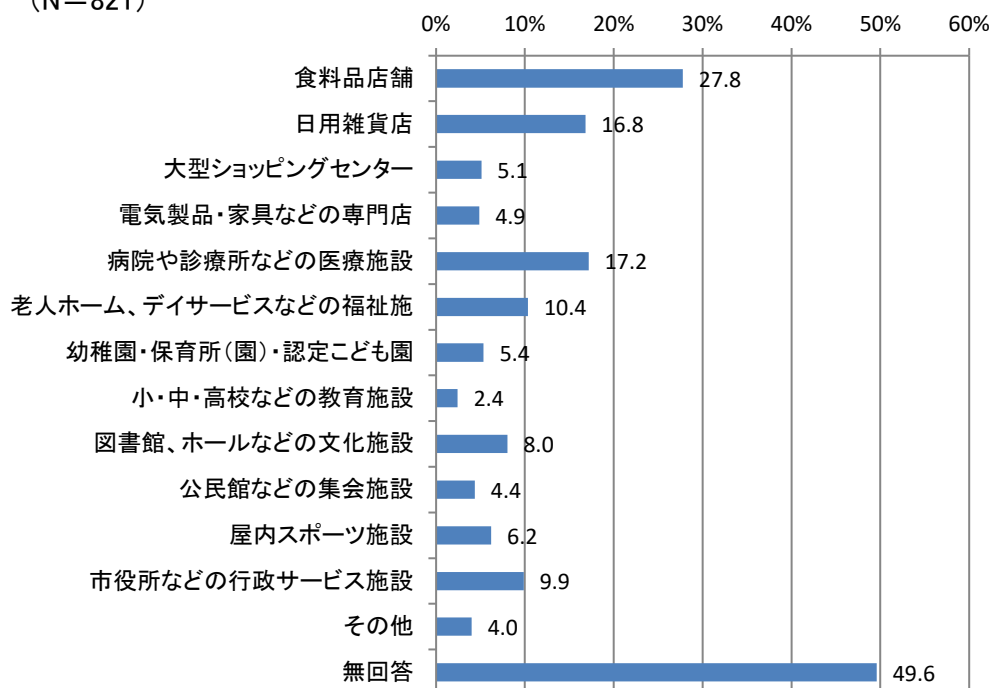
(N=821)



〔南海岡田浦駅周辺〕

「食料品店舗」が27.8%と最も多く、次いで「病院や診療所などの医療施設」が17.2%、「日用雑貨店」が16.8%、「老人ホーム、デイサービスなどの福祉施設」が10.4%となっている。

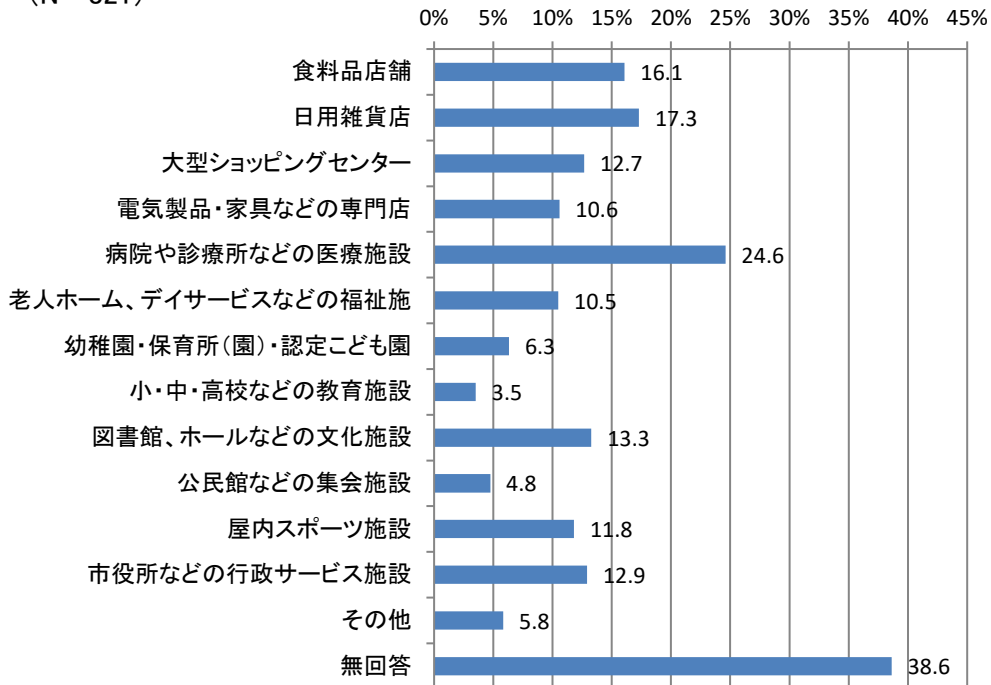
(N=821)



〔JR 和泉砂川駅周辺〕

「病院や診療所などの医療施設」が24.6%と最も多く、次いで「日用雑貨店」が17.3%、「食料品店舗」が16.1%、「図書館、ホールなどの文化施設」が13.3%となっている。

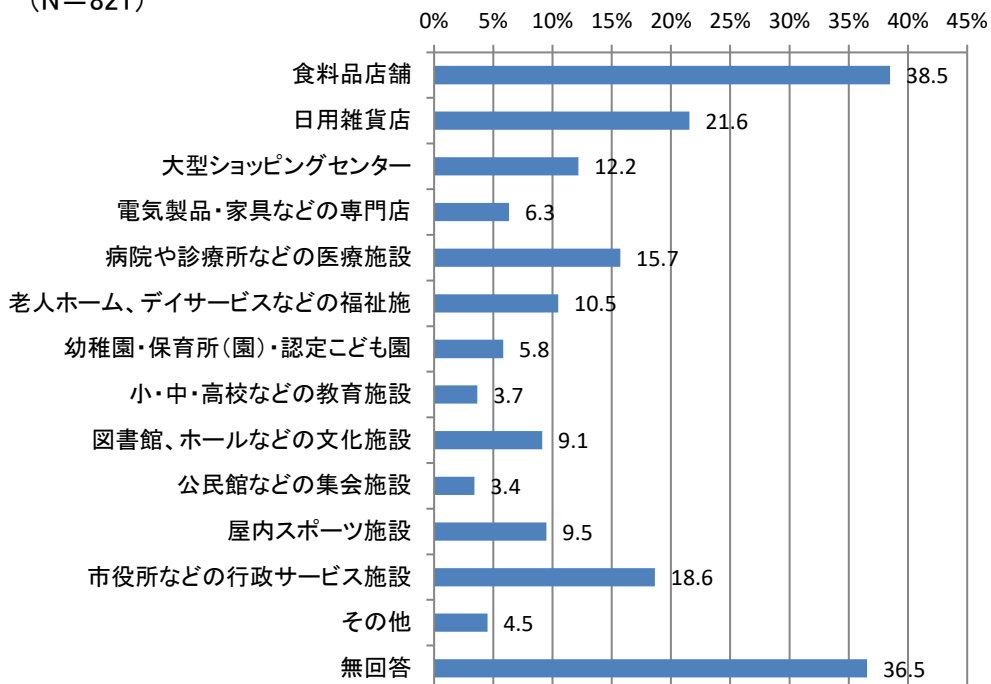
(N=821)



〔JR 新家駅周辺〕

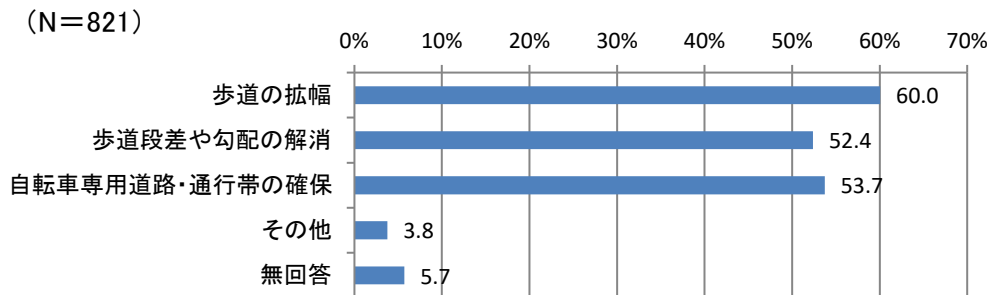
「食料品店舗」が38.5%と最も多く、次いで「日用雑貨店」が21.6%、「市役所などの行政サービス施設」が18.6%、「病院や診療所などの医療施設」が15.7%となっている。

(N=821)



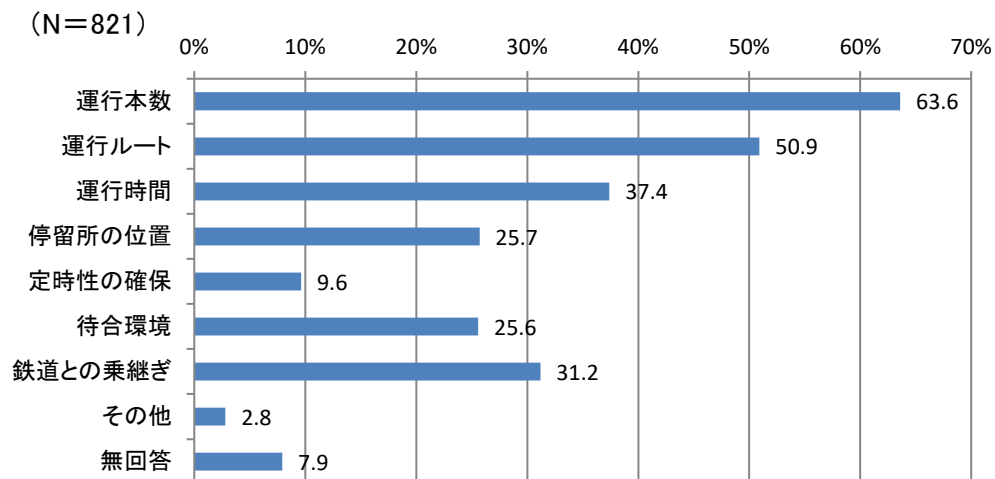
問 14. 鉄道駅周辺で徒歩や自転車の通行に必要な取組は。(あてはまる番号を2つ以内)

「歩道の拡幅」が60.0%と最も多く、次いで「自転車専用道路・通行帯の確保」が53.7%、「歩道段差や勾配の解消」が52.4%、「その他」が3.8%となっている。



問 15. バスの利用促進に必要な取組は。(あてはまる番号を3つ以内)

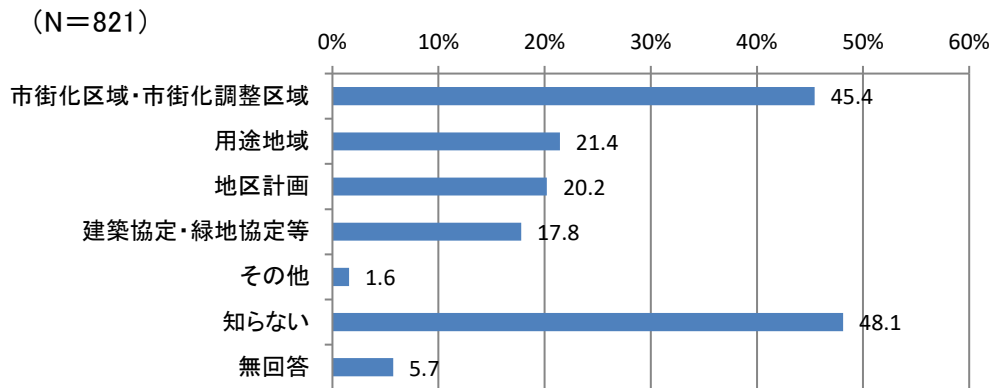
「運行本数」が63.6%と最も多く、次いで「運行ルート」が50.9%、「運行時間」が37.4%、「鉄道との乗継ぎ」が31.2%となっている。



計画の推進に向けた取組についてお聞きします。

問 16. 都市づくりに関するご存知の制度は。(あてはまる番号をすべて)

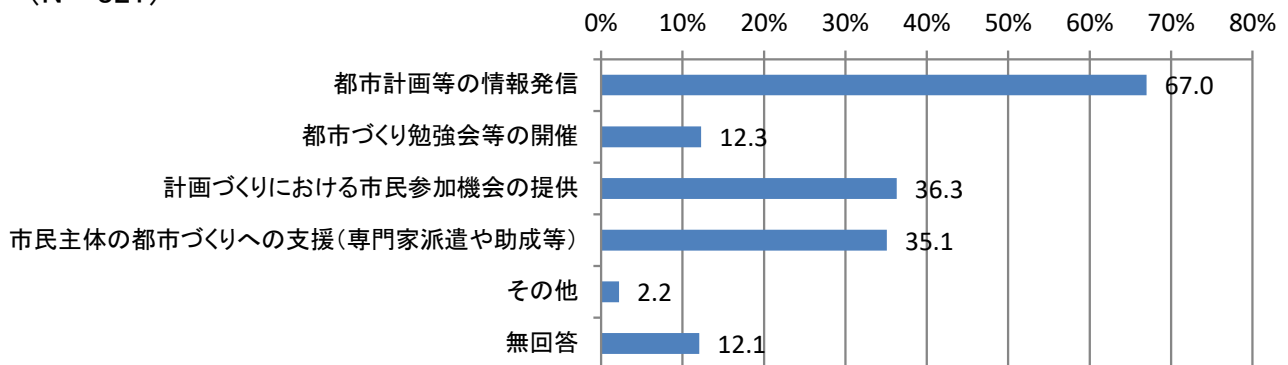
「知らない」が48.1%と最も多く、次いで「市街化区域・市街化調整区域」が45.4%、「用途地域」が21.4%、「地区計画」が20.2%となっている。



問 17. 協働の都市づくりに必要な取組は。(あてはまる番号を2つ)

「都市計画等の情報発信」が67.0%と最も多く、次いで「計画づくりにおける市民参加機会の提供」が36.3%、「市民主体の都市づくりへの支援(専門家派遣や助成等)」が35.1%、「都市づくり勉強会等の開催」が12.3%となっている。

(N=821)



<自由記述>

最後に都市づくりに関して、ご意見・ご提案がありましたら、
お聞かせください。【自由記入欄】

自由記述の回答は、有効回収数 821 件のうち 367 件（44.7%）で、複数回答を含め延べ 569 件となっている。自由意見を分類した結果は以下のとおりである。

「道路・交通」の“道路”が 108 件（18.1%）と最も多く、次いで“公共交通”が 38 件（6.4%）、
「産業」の“その他（観光等）”と「まちづくり全般」が同じく 36 件（6.0%）、「社会福祉」が 34 件（6.0%）、
「市街地」の“鉄道駅周辺”が 34 件（5.7%）となっている。

分野	小分類	件数		割合	
土地利用		18		3.0%	
道路・交通	道路	108	160	18.1%	26.8%
	公共交通	38		6.4%	
	その他	14		2.3%	
公園・緑地	公園等	28	29	4.7%	4.9%
	緑化等	1		0.2%	
下水道		15		2.5%	
公共公益施設	教育文化	18	52	3.0%	8.7%
	医療・福祉	20		3.4%	
	その他施設	14		2.3%	
市街地	鉄道駅周辺	34	34	5.7%	5.7%
	その他	0		0.0%	
産業	商業	20	70	3.4%	11.7%
	工業	6		1.0%	
	農業	8		1.3%	
	その他（観光等）	36		6.0%	
住環境	住環境	6	24	1.0%	4.0%
	空き家	18		3.0%	
景観	自然景観	4	31	0.7%	5.2%
	都市景観	6		1.0%	
	その他	21		3.5%	
環境保全		2		0.3%	
防災・防犯	防災	16	33	2.7%	5.5%
	防犯	17		2.9%	
協働		20		3.4%	
社会福祉		34		5.7%	
まちづくり全般		36		6.0%	
その他		38		6.4%	
	<計>	596		100.0%	

3. 調査票

◆都市計画マスタープランの改定に関する市民アンケート調査◆

ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政にご理解・ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

本市では、平成27（2015）年に「泉南市都市計画マスタープラン」を策定し、これに基づいて、都市づくりを進めてきました。策定以後、泉南市を取り巻く環境が大きく変化しているとともに、加速化する人口減少・少子高齢化などに対応していくため、この度、計画の改定を行うこととなりました。

そこで、市民の皆さまに泉南市の都市づくりに関するご意見・ご提案をお伺いし、今後の計画づくりに役立てていくため、アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査の対象者は、令和4年11月末時点において市内にお住まいの18歳以上の方から2,000人を無作為に選ばせていただきました。

なお、この調査は無記名で回答していただきますので、個人が特定されることはありません。また、ご回答は本調査の目的以外に利用することはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和5年1月 泉南市長

ご記入にあたってのお願い

- お送りした封筒のあて名のご本人がご回答ください。なお、ご自身でのご記入が困難な場合は、ご家族や身近な方に代筆をお願いしていただいてもかまいません。
- 返信用封筒に住所、氏名を記入していただく必要はありません。調査結果は統計的に処理しますので、ありのままをご回答ください。
- 回答は、同封の調査票に、設問ごとに用意した選択肢の中から、指定された数以内であなたのお考えにあてはまる番号を□の中にご記入ください。選択肢に該当しない場合は、「その他」の（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入は、ボールペン、鉛筆、シャープペンシル、万年筆等をお願いします。
- ご回答が済みましたら、**調査票のみ**を同封の返信用封筒に入れて封をして、切手を貼らずに、**1月20日（金）まで**にお近くのポストにご投函ください。

◆このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

泉南市 都市整備部 都市政策課

住 所：〒590-0592 大阪府泉南市樽井一丁目1番1号

TEL : 072-483-9973 (直通) / FAX : 072-485-1972

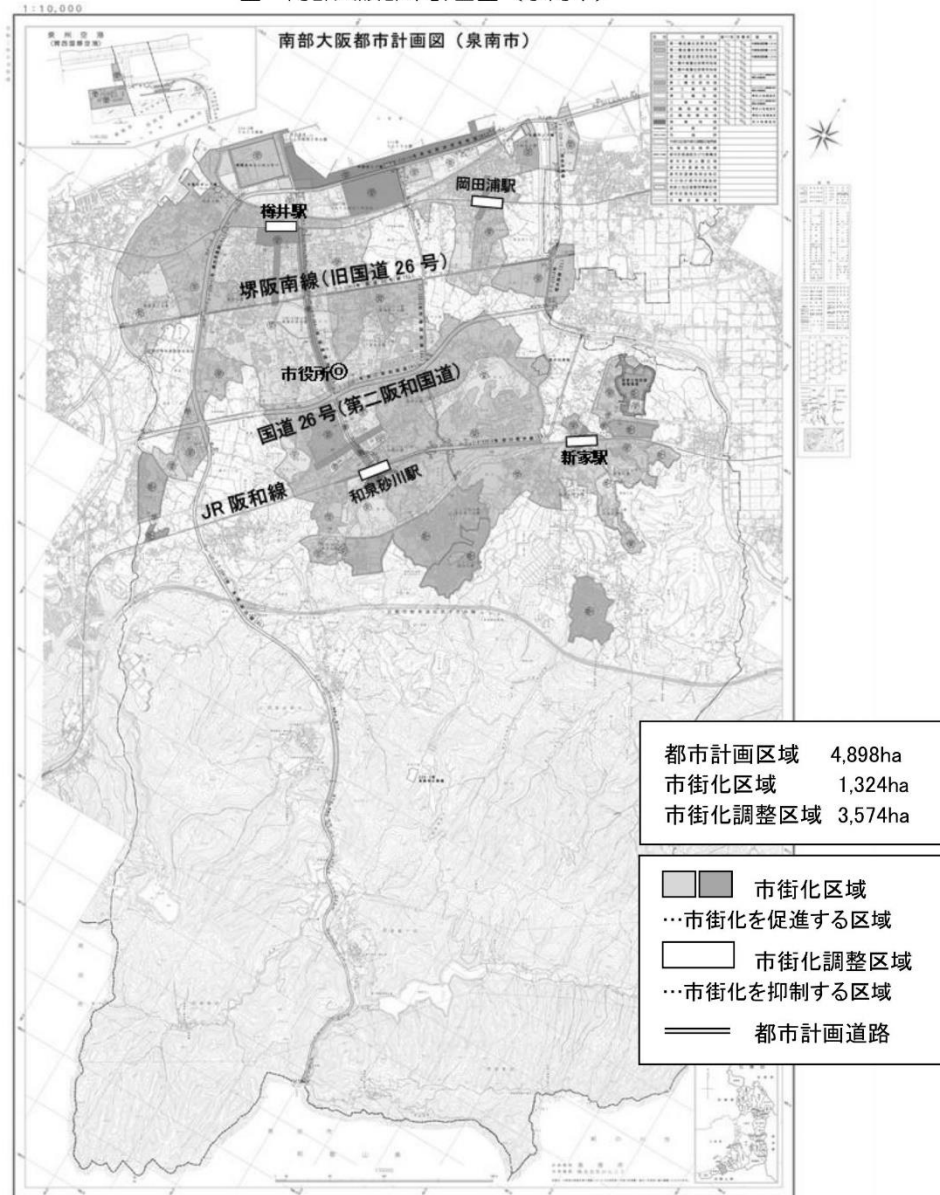
都市計画マスタープランとは

都市計画法に規定され、正式には、「市町村の都市計画に関する基本的な方針」と言います。

都市計画マスタープランは、市民の意見を反映しながら、都市づくりの将来ビジョンを設定し、地域別のあるべき市街地像を示すとともに、整備課題に応じた整備方針、都市生活、経済活動等を支える諸施設の計画等を総合的かつ体系的に定めるもので、本市における都市計画の方針となるものです。

なお、都市計画とは、都市の健全な発展と秩序ある整備を図るための土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画のことをいいます。

図 南部大阪都市計画図（泉南市）



※都市計画図に一部加筆しています

都市計画マスタープランの改定に関する市民アンケート調査

調査票

あなたご自身のことについてお聞きします。

回答欄に選択肢のあてはまる番号を1つ記入してください。

問1. 性別

回答欄 1 男性 2 女性 3 回答しない

問2. 年齢

回答欄 1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳代 8 80歳以上

問3. 職業

回答欄 1 農林水産業 2 自営業 3 会社員 4 公務員
5 団体職員 6 パート・アルバイト、フリーター、内職
7 学生 8 家事専業 9 無職 10 その他 ()

問4. 家族構成

回答欄 1 ひとり暮らし 2 夫婦のみ 3 二世帯同居(親と子)
4 三世帯同居(親と子と孫) 5 その他 ()

問5. 居住地域

回答欄 1 J R 阪和線より山側の地域
2 国道26号(第二阪和国道)とJ R 阪和線間の地域
3 堺阪南線(旧26号線)と国道26号(第二阪和国道)間の地域
4 堺阪南線(旧26号線)より海側の地域
5 不明の場合(住所:) ※例 新家、信達牧野

問6. 居住年数 泉南市にお住まいになって何年ですか。

回答欄 1 5年未満 2 5~9年 3 10~19年 4 20年以上

問7. 日中の居場所 平日の朝から夕方頃までの間、主に過ごされている場所は。

回答欄 1 泉南市内 2 泉南市外(市町村名)

買い物場所と交通手段についてお聞きします。

問8-1. **日用品**（生鮮食品や日用雑貨）のあなたの買い物場所は。

回答欄

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 南海樽井駅周辺 | 2 南海岡田浦駅周辺 |
| 3 JR 和泉砂川駅周辺 | 4 JR 新家駅周辺 |
| 5 市内の幹線道路沿道 | 6 1～5 以外の住まいの近く |
| 7 宅配サービス・通信販売 | |
| 8 市外（市町村名 | 施設名 |

問8-2. **日用品**の買い物場所への移動手段は。（主な番号を2つ以内）

回答欄

- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1 徒歩 | 2 自転車 | 3 バイク | 4 自家用車 |
| 5 鉄道 | 6 バス | 7 タクシー | |
| 8 その他（ | | | ） |

問9-1. **日用品以外**のあなたの買い物場所は。

回答欄

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 南海樽井駅周辺 | 2 南海岡田浦駅周辺 |
| 3 JR 和泉砂川駅周辺 | 4 JR 新家駅周辺 |
| 5 市内の幹線道路沿道 | 6 1～5 以外の住まいの近く |
| 7 宅配サービス・通信販売 | |
| 8 市外（市町村名 | 施設名 |

問9-2. **日用品以外**の買い物場所への移動手段は。（主な番号を2つ以内）

回答欄

- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1 徒歩 | 2 自転車 | 3 バイク | 4 自家用車 |
| 5 鉄道 | 6 バス | 7 タクシー | |
| 8 その他（ | | | ） |

都市づくりの現状の満足度と今後の重要度についてお聞きします。

問 10. 泉南市の現状とこれからのまちづくりについてどのようにお考えですか。

現状の満足度と今後の重要度について、下記の各項目について1つずつ〇をつけてください。

項目	現状の満足度					今後の重要度					
	満足	ほぼ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	とても重要	重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	
記入例 ○○の整備	1	2	3	4	⑤	1	②	3	4	5	
土地利用	1. 土地の使い方・建物の建て方のルール	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2. 災害危険性が高い場所への建物立地の規制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3. 幹線道路の沿道機能を活用した産業施設等の立地誘導	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4. 森林・農地等の自然環境の保全と活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
道路・交通	1. 国道・府道等幹線道路の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2. 身近な生活道路の安全対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3. 道路・橋の適切な維持管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4. 踏切道の改善	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5. 公共交通の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	6. 交通渋滞対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
公園・緑地	1. 公園施設（遊具・トイレ等）の更新・修繕	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2. 公園の数や場所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3. スポーツ施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4. 公共施設における植栽等の適切な維持管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5. 住宅地や工場等の緑化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
下水道	1. 下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2. くみどり等から下水道への移行	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3. くみどり等から合併浄化槽への移行	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
公共施設	1. 公共サービスの確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2. 公共施設の適正配置	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3. 公共施設（建物）の適切な維持管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
市街地	1. 産業の振興と企業誘致の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2. 低・未利用地の有効活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

今後の都市づくりや交通環境の取組についてお聞きします。

問 12. 今後の都市づくりに必要な取組は。(あてはまる番号を3つ以内)

回答欄	<input type="checkbox"/>	1 鉄道駅周辺に生活サービス機能や居住を誘導する 2 鉄道駅とバスなどの公共交通との連携を充実する 3 主要な幹線道路の沿道地域を活性化する 4 災害の発生抑制と被害の軽減 5 空き地や空き家を活用する 6 市街地農地の保全と活用を図る 7 その他 ()
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	

問 13. 以下の鉄道駅周辺に必要な施設は。(あてはまる番号を3つ以内)

【記入例】

〇〇〇駅周辺	1	6	10
南海樽井駅周辺			
南海岡田浦駅周辺			
JR 和泉砂川駅周辺			
JR 新家駅周辺			

※周辺とは徒歩や自転車で移動可能な範囲のことをいいます。

【選択肢の中からあてはまる番号を上欄に記入してください】

1 食料品店舗	2 日用雑貨店
3 大型ショッピングセンター	4 電気製品・家具などの専門店
5 病院や診療所などの医療施設	6 老人ホーム、デイサービスなどの福祉施設
7 幼稚園・保育所(園)・認定こども園	8 小・中・高校などの教育施設
9 図書館、ホールなどの文化施設	10 公民館などの集会施設
11 屋内スポーツ施設	12 市役所などの行政サービス施設
13 その他 ()	

問 14. 鉄道駅周辺で徒歩や自転車の通行に必要な取組は。(あてはまる番号を2つ以内)

回答欄	<input type="checkbox"/>	1 歩道の拡幅 2 歩道段差や勾配の解消 3 自転車専用道路・通行帯の確保 4 その他 ()
	<input type="checkbox"/>	

問 15. バスの利用促進に必要な取組は。(あてはまる番号を3つ以内)

回答欄	<input type="checkbox"/>	1 運行本数 2 運行ルート 3 運行時間 4 停留所の位置 5 定時性の確保 6 待合環境 7 鉄道との乗継ぎ 8 その他 ()
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	

